

代表者名	北井 潔	所 管 部 課 名	生活環境部県民文化政策課
所 在 地	秋田市中通二丁目3番8号	設 立 年 月 日	平成元年4月1日

【沿革及び県の出資理由】

秋田県、秋田市、日本生命の3者ナード  
区分所有する公共と民間の複合用途大規模  
建物を管理運営するため県等の出資により  
平成元年設立。

【出資者】（23年度当初）

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	5,000	25.0
市町村	1	1,000	5.0
その他	4	14,000	70.0
計	6	20,000	100.0

【事業】

①主たる業務

アトリオンビルの維持・管理  
(平成22年度までは県施設(2, 3階展示室、BIF多目的  
ホール)の貸館業務を含む)

②事業実績

(百万円、人)

事業名等	20年度	21年度	22年度
管理受託収入	227	225	224
入館者数 (県・市の施設)	256,472	291,263	259,225

③22年度事業概要及び23年度事業計画・目標

<平成22年度事業概要>

- ①高品質（安全、快適、清潔）なビル環境を提供するために、○管理関係者ミーティングによる情報連携強化を通じた不適正事象・事故の未然防止、○全館総合防災訓練・関係者各種訓練の反復実施を通じた防災・防犯態勢の充実、○建物・設備の保守点検の充実、○定期的インスペクションを通じた高い清掃レベルの維持、○工事経費や管理諸経費の効率的執行、等に努めた。
- ②指定管理業務の遂行を軸にして館内活性化の推進に努めた。（県主催音楽公演への総合的な協賛の実施、催し物案内の他に、各種メディア、HP、DM等、広報の多面的展開によるマーケット対応の充実、季節感ある館内飾り付け 等）
- ③社内コンプライアンス態勢の充実に向け、各種法令の遵守、研修に取り組んだ。また、経理事務、個人情報管理を通じて詳細な内部自主点検を行った。

<平成23年度事業計画>

引き続き、①高品質（安全、快適、清潔）なビル環境の提供、②館内家政科の推進、③社内コンプライアンス態勢の充実に取り組む。

【組織】

①運営機構



②役員数 (H23. 7. 1現在) (人)

	取 締 役	監 査 役
常勤	1	
内、県退職者		
内、県職員		
非常勤	3	3
内、県退職者	1	
内、県職員	1	1
計	4	3
内、県関係者	2	1

報酬対象役員数	1人
報酬対象役員平均年齢	64歳
平均役員報酬額	5,500千円/年

③職員数 (H23. 4. 1現在) (人)

	人数	平均年齢	平均勤続年数
正職員	2		
内、県退職者			
出向職員	1	37.5歳	14.3年
内、県職員			
臨時・嘱託	2		
内、県退職者			
計	5	正職員平均年収	3,152千円
内、県関係者			

【財務】

①損益状況 (22年度) (千円)

	金 額
経常収入 A	228,403
受託事業収入	223,633
補助金収入	
自主事業収入	4,725
運用益収入	
その他	45
経常支出 B	220,580
人件費 (役員含む)	41,126
その他	179,454
経常損益 C = A - B	7,823
経常外支出	202
諸税等	2,240
当期損益	5,381

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

②財務状況 (22年度末) (千円、%)

	金 額	構 成 比
流動資産	108,055	88.6
固定資産	13,960	11.4
資産計	122,015	100.0
流動負債	43,917	36.0
短期借入金		
固定負債	18,152	14.9
長期借入金		
負債計	62,069	50.9
資本金	20,000	16.4
剰余金	39,946	32.7
純資産計	59,946	49.1
負債・純資産計	122,015	100.0

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	1,852	1,852	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	20年度	21年度	22年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	242,971	206,557	203,264	秋田総合生活文化会館の管理委託費、2, 3階展示室、地下1階多目的ホールの貸館業務委託費。劣化改修費含む。
貸付残高				

## 1 主な経営指標

項目		単位	20年度	21年度	22年度	20-21増減	21-22増減
健全性	自己資本比率	%	49.51	41.68	49.13	▲ 7.83	7.45
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	249.17	196.62	246.04	▲ 52.55	49.42
収益性	剰余金 (▲欠損金)	千円	27,565	34,565	39,946	7,000	5,381
	経常利益率	%	2.99	4.94	3.43	1.95	▲ 1.51
	総資本利益率	%	7.24	8.70	6.41	1.46	▲ 2.29
発展性	経常収入額	千円	232,385	230,677	228,403	▲ 1,708	▲ 2,274
効率性	総資本回転率		2.42	1.76	1.87	▲ 0.66	0.11
	職員1人当たり経常収入	千円	25,821	25,631	25,378	▲ 190	▲ 253
	人件費比率	%	18.70	17.70	18.01	▲ 1.00	0.31

## 2 経営目標の達成状況

経営目標			20年度	21年度	22年度	23年度
経営改善指標	県委託費 (修繕費・光熱費等除く) (千円)	目標	74,274	73,796	73,772	73,167
		実績	74,274	73,796	73,772	
事業成果指標	管理費 (千円)	目標	180,743	179,575	179,519	178,015
		実績	180,743	179,575	179,519	
事業成果指標	入館者数 (人) (県・市の施設)	目標	288,000	268,350	274,300	258,400
		実績	256,472	291,263	259,225	
事業成果指標	自主事業収入 (千円)	目標	5,000	5,000	5,000	5,000
		実績	5,406	5,355	4,725	
顧客満足度指数		目標	70	70	70	70
		実績	73	52	73	

## 3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

経営改善指標については引き続き効率化に努め、委託費、管理費とも対前年削減を実現し、目標どおりの執行となった。事業成果については、平成21年度の一催事で多数集客を実現した反動や、社会情勢の低迷、さらには3月は東日本大震災の影響もありほとんどの催事が中止となったばかりか人の動きが止まったことも相俟って、入館者は昨年比大幅な減少となったのは残念である。なお、H22年度をもって指定管理事業は終了したが、引き続き館内活性化には積極的に取り組んでいきたい。自主事業収入は、広告スペースの解約等により減収となった。

## ＜顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組＞

H22年度における当社の業務に対する意見・要望・クレームの総数は21件(貸館15、一般6)であります。貸館においては、お礼が過半の9件であり、設備要望がそれに次ぎ3件ありました。一般では、花時計修理やトイレ暖房便座要望等であり、重大なクレームはなく、問題ないものであったと考えております。貸館の備品充実や花時計修理については対応済みであり、引き続き顧客満足度を上げるべく肌理細かな対応に努めていきたい。

## 4 総合評価 (計算書類等の資料による評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<p>・前年度に引き続き経常収入が2百万円減少したが、管理受託経費のうち、ビル維持管理業務が約2百万円減少し、指定管理業務が3百万円増加したこと等から、当年度における経常利益は3百万円減少した。今後は、防災面でも充実した、魅力ある施設設備の整備に努め、入館者数を再び増加させることが望まれる。</p>	